

姉妹都市から 新年のご挨拶



埼玉県入間市長
木下 博

佐渡市の皆様、あけましておめでとうございます。皆様方には、希望に満ちた新春をお健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、昭和61年の姉妹都市提携から25年目の節目の年として「交流推進宣言書」を取り交わし、両市におけるさらなる交流の推進を確認いたしました。そして、「佐渡國鬼太鼓どっこむ」「入間万燈まつり」などを通じて、貴市市民との交流を深めることができました。

入間万燈まつりでは、貴市の伝統芸能をご披露いただきました。また、朱鷺と暮らす郷づくりの取組みによる山の幸・海の幸を、毎年多くの市民が楽しみにしています。入間市民を代表して御礼を申し上げます。

貴市は、後世に残すべき生物多様性を保全する農業への取組みがジアス（GIAHS：世界農業遺産）に国内で初認定されるなど、これまでの取組みが評価されたものとお祝い申し上げます。今後も人と自然の共生に向けた取組みが成功することを願っています。さらに、両市の交流が次世代を担う子どもたちまで続くことを希望しています。

結びに、貴市のますますのご発展と貴市市民の皆様のご多幸とご健勝を祈念し、新年のご挨拶といたします。



東京都国分寺市長
星野 信夫

佐渡市の皆様、新年あけましておめでとうございます。

皆様には、平成24年の希望に満ちた新春を健やかに迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

佐渡市は豊かな自然に囲まれ、歴史と文化に恵まれたまちです。昨年多数の国分寺市民が貴市を訪れており、皆様方と親しく交流させていただきました。

また本市最大のイベント「国分寺まつり」では、毎年出店いただいている佐渡物産展が大盛況であり、ステージでは郷土芸能の民謡をご披露いただきました。

心温まる佐渡市の皆様のお心遣いに、心より感謝申し上げます。

東日本大震災は、私たちに深い悲しみをもたらしましたが、同時に日本全国に善意の絆を広げました。

窮地の際は共に助け合い、乗り越えられるよう、今後も貴市と活発な交流を図り、両市の絆をより深めてまいりたいと考えております。

年頭にあたり新しい年が皆様にとって、幸多き年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。